

平成23年度 一般会計予算・ 各特別会計予算

の暮らしの改善につながる事業を積極的に実施します。
予算総額は5百88億4千万円で、前年度に比べ、9・0%、48億4千8百万円の増となっています。

【後期高齢者医療特別会計】
予算総額は29億6千6百10万円で、前年度予算に比べ3・4%の増となっています。

【国民健康保険事業特別会計】
予算総額は百66億6千7百万円で、前年度の本予算に比べ、7・0%、10億9千7百万円の増となっています。

【介護保険事業特別会計】
予算総額は90億7千9百万円で、前年度予算に比べ6・6%の増となっています。

【下水道事業特別会計】
小平市下水道プランに基づき、合流式下水道改善対策、浸水対策、施設の老朽化対策等を中心に実施します。

【歳入】保険料、一般会計繰入金などが主なものです。

【歳出】広域連合へ納付する負担金のほか、保健事業に要する経費などを計上しています。

後期高齢者医療の対象者数は前年度に比べ、約1千人増の1万8千人を見込んでいます。

第4期事業計画最終年度の予算総額は90億7千9百万円で、前年度予算に比べ6・6%の増となっています。

【歳入】保険料のほか、法定負担である国庫・都支出金、一般会計からの繰入金等を計上しました。

【歳出】保険給付費を予算総額の94・5%に当たる85億8千76万円で見込むほか、介護保険事業の運営に要する経費等を計上しました。

【下水道事業特別会計】
小平市下水道プランに基づき、合流式下水道改善対策、浸水対策、施設の老朽化対策等を中心に実施します。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

一般会計予算に対する 各会派の 討論 要旨

政和会 反対

平成23年度予算に反対の見解を以下に述べる。①事務系2人の副市長は行政の経費削減等から不要であり、1人制で十分対応可能である。②都市基盤整備での市単独の投資的経費は多摩26市では依然下位であり、駅前整備、都市計画道路の整備率は一向に上昇しない。③小平の緑は街道筋の緑、屋敷森の比重が非常に高い。住宅部分と屋敷森を分離することによる固定資産税等の減額は喫緊の課題である。緑税の創設等、市でできる緑対策を早急に予算化すべきである。④一般ごみ、個別収集による有料化を決断すべきである。以上、反対討論とする。

生活者ネットワーク 賛成

市民自治の基盤をつくる自治基本条例やハードのまちづくりを市民合意により地域でつくっていくまちづくり条例を使い、多くの市民がまちづくりに参加することを期待している。地方自治体は市民が一番身近な政府として、生き生きとした町をつくり上げることが大切であり、本年度予算でも市民とともに市政運営を進めようとする姿勢を評価し賛成する。以下意見として、今後の財政運営は厳しさを増すと予想され、必要な都市基盤のあり方を考え直す時期にきており、自律的な財政運営が求められ、今後重点政策もシフトする必要がある。また、自治基本条例ができて市民参加の指針も改正され、本年度はそれを定着していく年になるが、参加と公開の原則、及び方針が後退することのないように強く要望する。認可外保育の保育料は、所得を反映した負担軽減が図られたことを評価する。また、ニーズの多い一時保育は1か所ふえたが、今後の充実を注目している。それから高齢者を地域で見守る事業や医師会との連携で介護と医療をつなぐモデル事業が始まるが、この仕組みづくりが先駆けになると期待している。以上を申し述べ賛成討論とする。

子育て支援の充実が図られたことである。小・中学校の教室へのクローゼット及び設計や建てかえ予定の仲町公民館・図書館の設計実施、中央公園・市民総合体育館のバリアフリー化などを評価する。なお、認可保育園の絶対数は不足しており、待機児童解消には認可保育園の建設を進めるよう強く要望する。第4に、安全・便利なまちづくり、環境対策への努力では、コミュニティタクシの小平西町・栄町地域の試行運行開始やあかしあ通りへの自転車レーン設置など、環境に配慮した市内交通づくり等を評価し賛成討論とする。

市議会公明党 賛成

賛成の理由として教育・文化・スポーツ分野では、小・中学校冷房設備の整備が順次実施されることとなり評価できる。次世代育成の分野では、認可外保育施設の保育料助成制度の実施は、待機児童解消への具体的なアプローチであり評価できる。健康福祉の分野では、がん検診受診率向上対策の実施が挙げられる。各種検診の目標を明確にし、受診率の向上に努めてもらいたい。また、ワクチン接種の促進として子宮頸がん・ヒブの助成率拡充のほか、小児用肺炎球菌ワクチンの公費助成が新たに加えられたことは高く評価できる。

日本共産党小平市議団 賛成

市民の暮らし支援に努力したことを評価する。賛成する理由の第1は、全体として利用料・手数料の引き上げや新たな有料化を抑え、市民の暮らし支援に努力されたことである。認可外保育施設が保育料負担軽減や通所介護施設利用者への食事代助成の増額など、市民要望にこたえるものとして評価する。第2は、深刻さを増す雇用の対策と地域産業振興で前進が図られたことである。ふるさと雇用再生特別基金事業等の継続や、農業振興の柱の1つである地産地消を小学校給食への配送体制に新たに盛り込むことなど高く評価する。第3に、子どもたちの教育条件の拡充、

子育て支援の充実が図られたことである。小・中学校の教室へのクローゼット及び設計や建てかえ予定の仲町公民館・図書館の設計実施、中央公園・市民総合体育館のバリアフリー化などを評価する。なお、認可保育園の絶対数は不足しており、待機児童解消には認可保育園の建設を進めるよう強く要望する。第4に、安全・便利なまちづくり、環境対策への努力では、コミュニティタクシの小平西町・栄町地域の試行運行開始やあかしあ通りへの自転車レーン設置など、環境に配慮した市内交通づくり等を評価し賛成討論とする。

	23年度 予算額	22年度 予算額	伸び率	
一般会計	58,840,000	53,992,000	9.0	
特別会計	国民健康 保険事業	16,667,000	15,570,000	7.0
	老人保健		10,013	皆減
	後期高齢 医療	2,966,100	2,867,200	3.4
	介護保 険事業	9,079,000	8,518,300	6.6
	水道 事業	4,506,000	4,655,000	△3.2
	合計	92,058,100	85,612,513	7.5

先行きが不透明な社会経済情勢と厳しい財政状況の中、市民最近の医療費の動向に基づき

【歳入】保険料、一般会計繰入金などが主なものです。

【歳出】広域連合へ納付する負担金のほか、保健事業に要する経費などを計上しています。

後期高齢者医療の対象者数は前年度に比べ、約1千人増の1万8千人を見込んでいます。

第4期事業計画最終年度の予算総額は90億7千9百万円で、前年度予算に比べ6・6%の増となっています。

【歳入】保険料のほか、法定負担である国庫・都支出金、一般会計からの繰入金等を計上しました。

【歳出】保険給付費を予算総額の94・5%に当たる85億8千76万円で見込むほか、介護保険事業の運営に要する経費等を計上しました。

【下水道事業特別会計】
小平市下水道プランに基づき、合流式下水道改善対策、浸水対策、施設の老朽化対策等を中心に実施します。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳出】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。

【歳入】公共下水道施設の維持管理費、雨水及び汚水の下水道整備事業費、下水道管路の地震対策費、起債の償還金として公債費等を計上しました。